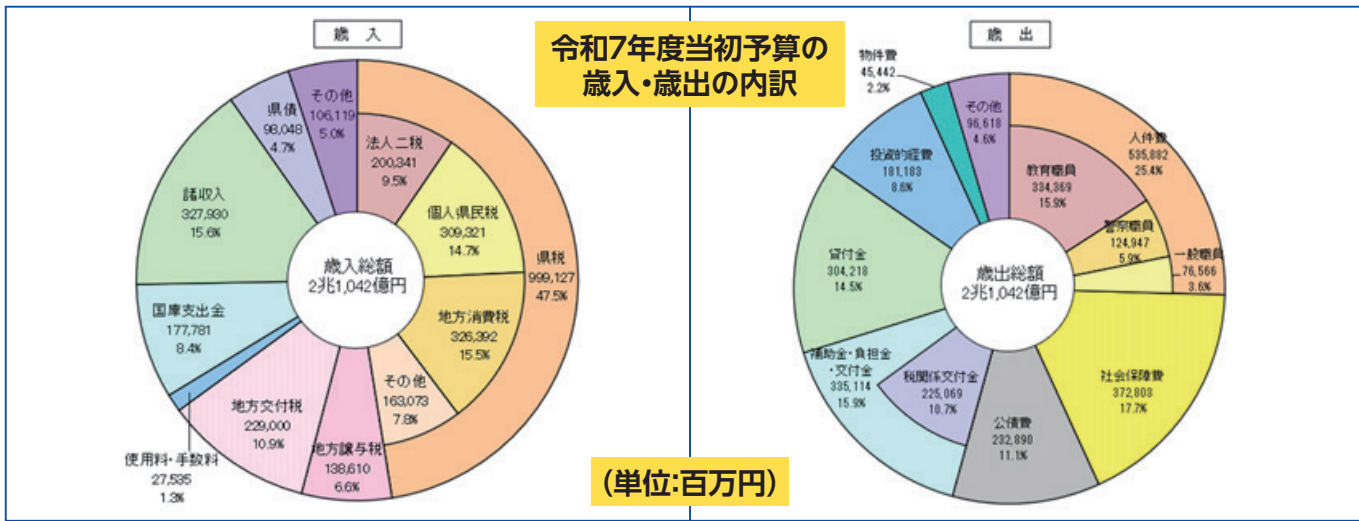


江野澤 よしかつ えのさわ吉克県議会レポート

発行 / 自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13 電話043(227)7411

2兆1,041億円 令和7年度当初予算



袖ヶ浦市選出の江野澤吉克議員は、常に県政をけん引し、発展に尽くしています。今号では、令和7年度千葉県当初予算と6年度最終予算及び袖ヶ浦市内の道路等の整備状況をご報告します。

予算特集

安全・安心確立へ

予算案の概要

令和7年度当初予算は、3月に知事選挙を控えていることから、「骨格予算」として編成されています。

○当初予算案には、
 (1) 人件費、社会保障費、公債費等の義務的な経費
 (2) 総合計画の基本理念を実現するため進めてきた取組のうち、継続して推進していくべき事業や工程上年度当初からの着手が必要な事業等が計上されたほか
 ・防災や防犯対策など、新規事業であっても安全・安心の確立に向けて一日も早く

危機管理体制の構築と安全の確保

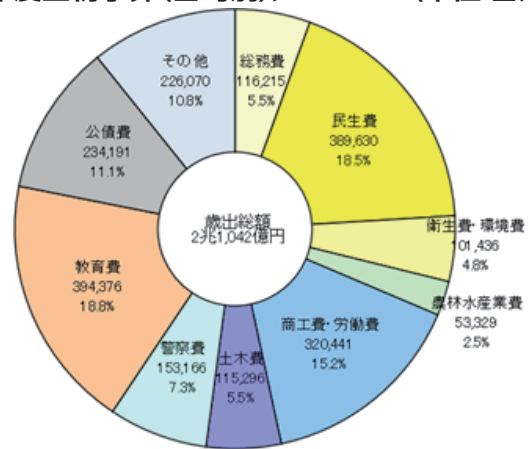
主な施策・事業

- ※青字は新規、緑字は一部新規
- 災害から県民を守る「防災の確立」
 - ・被災者支援システム運用事業(81百万円)
 - ・住家被害認定調査や被災証明書発行を迅速化する被災者支援システムを市町村と共同で導入
 - ・防災情報バリアフリー事業(10百万円)
 - ・視覚障害者向けの音声対応ハザードマップや多言語によるリーフレット版の作成
 - ・千葉県地域防災力充実・強化補助金(2億50百万円)
 - ・千葉県孤立集落対策緊急支援補助金(2億50百万円)

- 取り組むべき事業
- ・農業関係の支援など、農期にあわせて実施する必要がある事業
- ・デジタルの活用など、業務改善のため速やかに実施していくべき事業
- などは計上されています。
- 当初予算の規模は2兆1,041億50百万円で、令和6年度と比べ0.2%の減となっています。
- なお、政策的な判断を要する経費や、インフラ整備のうち新規着手分等については「肉付け予算」として6月補正予算で計上されます。
- また、国の補正予算を活用し、当初予算と令和6年度2月補正予算を一体的に編成することで、これらの取組を切れ目なく進めていくこととしています。

- ・地域防災緊急整備事業(6年度2月補正1億20百万円)
- ・避難所の生活環境を改善するためトイレカー等を配備するとともに、平時より防災訓練や地域イベントで活用
- 防災基盤の整備
 - ・河川・海岸・砂防事業(6年度2月補正・7年度当初あわせ29.8億22百万円)
 - ・農地防災事業(30億99百万円)
- VICSの安全・安心の確保
 - ・市町村防犯カメラ等設置事業補助(6年度2月補正・7年度当初あわせ1億86百万円)
 - ・地域防犯力向上支援事業(6年度2月補正1億8百万円)
 - ・電話de詐欺等対策事業

〔令和7年度当初予算(目的別)〕 (単位:百万円)



令和6年度最終予算 2兆2,617億円

2月補正予算の規模は1,119億66百万円の増額で、国の補正予算等に対応し、事業者支援や消費喚起策などの物価高騰対策をはじめ、安全・安心を確保するための防犯・防災対策や医療・福祉の充実などに必要な経費が計上されたほか、令和7年度以降の財源として活用するため、県有施設長寿命化等推進基金や減債基金への積立などが計上されました。また、2月補正後の予算規模は2兆2,617億64百万円となっています。

千葉経済圏の確立と社会資本の整備

- 経済の活性化
 - ・新たな産業・地域づくりに関する推進事業(50百万円)
 - ・立地企業補助金(10億33百万円)
 - 本県経済を牽引していくことが期待される地域において、成長が見込まれる産業分野に該当する研究所や工場が立地する場合に補助額の上乗せを行う等の見直しを行い、将来を見据えた産業の誘致を実施
 - ・カーボンニュートラルコンビナート事業(50百万円)
 - ・中小企業成長促進補助金(6年度2月補正17億円)
 - ・中小企業振興資金(3千億円)
 - ・チャレンジ企業支援センター
- 農林水産業の振興
 - ・稼げる農業の推進(16億92百万円)
 - 規模拡大等を目指す農業者に対してソフト・ハード両面から支援。令和7年度は、新たに高温対策のための機械・装置の導入に対して緊急的に助成
 - ・農作物の高温対策に係る実証事業(5百万円)

- ・稲の高温対策に係る技術の検証や、近年の猛暑条件における露地野菜の安定生産技術の確立に向けた基礎研究実施
- ・飼料用米等拡大支援事業(4億円)
- ・農地集積加速化促進事業(8億44百万円)
- 農地中間管理機構の体制を強化し、農地の売買等支援事業を開始
- ・耕畜連携体制の推進(93百万円)
- 耕種農家の生産した飼料を畜産農家が利用し、得られた家畜ふん堆肥を農地へ還元するなど、耕種農家と畜産農家が連携した取組を促進
- ・漁業の担い手確保・育成総合対策事業(1億74百万円)
- 就業希望者に対して伴走型支援を行うワンストップ窓口を新設
- ・「おいしい!千葉の農林水産物」プロモーション事業(1億40百万円)
- 県産農林水産物の新たな販路開拓を支援するほか、県が新たに開発したノリのブランド化に向けた取組を実施(次頁へ)

○社会資本の充実とまちづくり
 ・道路ネットワーク事業(6年度2月補正・7年度当初あわせ 56.9億37百万円)
 ・いすみ鉄道基盤維持費補助(6年度2月補正 1億円)

・地域公共交通「リ・デザイン」推進事業(6年度2月補正 1億50百万円)
 ・地域の実情に応じたバス路線の再編や交通モードの転換などに取り組む市町村や公共交通事業者等を支援

・水道管路耐震化促進事業補助金(1億73百万円)
 ・耐震管の整備について、令和11年度までの5年間、国の補助に県独自の乗せを実施

・介護事業所における業務改善支援事業(6年度2月補正・7年度当初あわせ 12億94百万円)
 ・介護ロボット等の導入に対する助成や先進的なモデル事業所の養成を実施

・介護支援専門員研修受講料補助(13百万円)
 ・介護支援専門員(ケアマネジャー)の資格更新の際に必要な研修受講料を助成

・児童相談所の機能強化(57億42百万円)
 ・児童相談所職員の増員やスキルアップ、ICTを活用した業務改善など、児童相談所の機能を強化

・外国人労働者の帯同家族のうち、配偶者など日本語教育を受ける機会が得られにくいと考えられる方を対象に、入門レベルの日本語

・事業者向け脱炭素化促進事業(1億40百万円)
 ・スペースパトロール(残土・再生土対策)事業(1億18百万円)
 ・PFOS及びPFOAに係る地下水汚染防止対策事業(29百万円)

子どもの可能性広げ 魅力ある千葉を築く

未来を支える医療・福祉の充実

○医療提供体制の充実と健康づくりの推進
 ・小児診療対応医師確保総合対策事業(17百万円)
 ・医師修学資金における小児科医希望者への加算枠の創設や、県外から小児科医を確保するための給与の上乗せに対する支援など、小児科医の養成・確保について総合的な対策を実施

・保健師等修学資金貸付事業(4億10百万円)
 ・保健所の業務改善に向けた事務処理センター設置・運営事業(3億円)
 ・指定難病医療費と小児慢性特定疾病医療費の助成に関する事務を集約して処理する事務処理センターを設置
 ・病院事業会計への長期貸付

子どもの可能性を広げる 千葉の確立

○子育て施策の充実
 ・保育環境整備促進事業(19百万円)
 ・「こども誰でも通園制度」に係る施設整備を促進するため国の補助に県独自の乗せを実施

・小児慢性特定疾病児童等自立支援事業(13百万円)
 ・慢性的な疾病により、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成と自立促進のため、新たに自立支援員を配置した相談窓口を設置

・小児慢性特定疾病児童等自立支援事業(13百万円)
 ・慢性的な疾病により、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成と自立促進のため、新たに自立支援員を配置した相談窓口を設置

・小児慢性特定疾病児童等自立支援事業(13百万円)
 ・慢性的な疾病により、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成と自立促進のため、新たに自立支援員を配置した相談窓口を設置

・小児慢性特定疾病児童等自立支援事業(13百万円)
 ・慢性的な疾病により、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成と自立促進のため、新たに自立支援員を配置した相談窓口を設置

・小児慢性特定疾病児童等自立支援事業(13百万円)
 ・慢性的な疾病により、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成と自立促進のため、新たに自立支援員を配置した相談窓口を設置

・小児慢性特定疾病児童等自立支援事業(13百万円)
 ・慢性的な疾病により、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成と自立促進のため、新たに自立支援員を配置した相談窓口を設置

着々と進む整備

袖ヶ浦市内の道路と河川

①県単道路改良事業(県道長浦上総線袖ヶ浦市野田)(H7)
 ・野田公民館付近未買収地の農業用水管の設計が完了
 ・用地取得後、来年度から一部区間、工着手予定

②通学路緊急対策事業(県道長浦上総線袖ヶ浦市阿部)(H30)
 ・取得済み用地の範囲で歩道工の一部を実施済
 ・用地取得にかかる物件調査の入札手続き中

③県単道路改良事業(県道千葉鴨川線袖ヶ浦市下泉・上泉)(R2)
 ・滝ヶ沢団地入口の交差点から北側の道路改良工事を実施中
 ・現在の暫定2車線供用区間にある交差点3箇所を4車線化した場合の交差点形状を県警と協議中
 ・県警協議が整った後に地元説明を行い、交差点改良や道路改良工事を進めていく

④社会資本整備総合交付金事業(補助街路)
 (都市計画道路西内河根場線・中野畑線袖ヶ浦市坂戸市場・木更津市中野)(H29)
 ・昨年度までに用地買収が完了
 ・浮戸川を跨ぐ橋梁下部工事を進めており、これまでに橋脚が完成し、現在、両岸で橋台工事を実施中
 ・来年度から橋梁上部工に着手予定

⑤防災・安全交付金事業(県道横田停車場上泉線袖ヶ浦市野里)(H27)
 ・400mの区間で歩道整備と車道拡幅を実施
 ・これまでに平岡小学校側の約160mで歩道整備済み
 ・現在、45mの区間で整備中

⑥総合流域防災事業(二小櫃川水系松川)(袖ヶ浦市上泉)(H1)
 ・R6年度は、河道拡幅に伴い、架け換えが必要な花川橋の上流側に仮設の歩道橋を設置するための詳細設計を実施



①上空から見た浮戸川の橋台工事。手前が袖ヶ浦市側。②木更津市側から見た浮戸川の橋台工事

●袖ヶ浦市と県政に関するご要望をお寄せください。

えのさわ吉克 県議事務所
 〒299-0236 袖ヶ浦市横田413-9 TEL.0438-75-8881 FAX.0438-75-8882

・事業者向け脱炭素化促進事業(1億40百万円)
 ・スペースパトロール(残土・再生土対策)事業(1億18百万円)
 ・PFOS及びPFOAに係る地下水汚染防止対策事業(29百万円)
 ・県立学校体育館空調設備整備事業(6年度2月補正・7年度当初あわせ40百万円)
 ・避難所に指定されている県立学校の体育館に順次空調を整備するため、スクール・サポート・教職員の長時間勤務を改善するための、スクール・サポート・業(60百万円)
 ・学校問題解決サポート事業(17億22百万円)
 ・教員の多忙化対策の推進(1億20百万円)
 ・不登校児童生徒支援の推進(14億41百万円)
 ・不登校児童生徒の教育機会確保事業(6百万円)
 ・教員の多忙化対策の推進(17億22百万円)
 ・学校問題解決サポート事業(60百万円)
 ・教職員の長時間勤務を改善するための、スクール・サポート・業(60百万円)
 ・地域日本語教育等の推進(37百万円)
 ・外国人労働者の帯同家族のうち、配偶者など日本語教育を受ける機会が得られにくいと考えられる方を対象に、入門レベルの日本語

くらしを豊かにする デジタル技術の効果的活用

・県立学校の入試手続のオンライン・キャッシュレス化(83百万円)
 ・インフラ分野のDXの推進(4億17百万円)
 ・公共工事等業務管理システムの構築(29百万円)
 ・効率的なインフラ管理を進めるため、現場確認業務に使用するドローン配備の強化や、道路・河川等の各施設台帳の電子化を実施するほか、公共工事等に係る業務を一元的に管理するシステムを構築

とし、令和8年度の開催に向けて準備
 ・千葉県文化会館リニューアル事業(20百万円)
 ・パラアスリート強化・支援事業(41百万円)
 ・パラスポーツ振興事業(85百万円)
 ・パラアスリート・チームへの支援について、デファスリートを新たに対象とするほか、パラスポーツ普及のため、市町村におけるパラスポーツ相談窓口設置に向けた支援を実施